

生浜地域誌

17.12.15

第43号

発行 NPO法人ちば・

生浜歴史調査会

電話 080-

5387-2592

いたもので全部の村に残っている物でもない。その記録を手がかりとして実施されていたようである。

当日の講座では古図

活動報告☆☆☆

講座 歴史講座①

参加者14名

〈十八世紀の生浜を知る〉

10/14(土) 講師・今井公子(本会会員)

生実藩主になって初めてのお国入りのとき藩主が領地内を視察する。30名余りのお供を従え、2日かけて村々を訪れたそうです。「大名行列」という言葉は知ってはいたけれど、生実で…、椎名で…、浜野で…のような行列があったとは。予想はつくけれど、どんな風に行われていたのだろうか？ どうしてそれがわかるのか？を紐解いてもらった。

上郷名主鵜田家文書を当会の古文書学習会で調べていて、天保10年(18世紀江戸時代)に氷砂糖を購入した記録を発見したそう。更に「領内巡見」の記録も存在していて、それを読み進めてみるとその実態が見えてきた。そして氷砂糖との記録とも一致する。

「領内巡見」という記録は村々の名主がメモして

の点と線が結ばれていくのである。

詳細は別途後日まとめられる予定ではあるが「千葉市図誌」という書籍にある古図や当会の歴史マップは大いに参考になる事が再確認され、21世紀の我々が知っている屋号や特別エリアを示す小字名も道順をつなぐ接着剤となっていることを知った。

昔遊びを出前する

緑区図書館読書まつりでの「昔あそび体験」

10月26日(土)

143名の入場者数は昨年より20名増えました。ひも1本で、10本の指で様々の形を作っていく「あやとり」をはじめ、おはじきも・メンコも・お手玉もいずれもお金のかからない「おもちゃ」です。電子機器内臓のおもちゃに慣れている現代の子供たちにとっては新鮮な昔あそびのようで笑い声が絶えない、相手の様子を観察して遊ぶ姿こそ子供の遊びだと感じる。スマホの画面しか見ない若者が自転車運転しながら、そして歩きながら操作している彼らもこの昔あそびを体験したのかな…?

折りしも、「ハロウィン」の仮装の団が会場にだだれ込んできた。こちらは外国の宗教行事だが、



た。「お菓子をくれないと悪さをするぞ」ということ

らしいがいつか日本独特の「ハロウィン子供あそび」となって定着していったらどうだろうか…。

今年も午前と午後

ずっと遊んでいる二人の女の子がおりました。

生浜西小学校での「昔あそび体験」

11月29日(水)

小学一年生2クラス対象の授業形式で、学校からの要請で今年も伺いました。保護者のご協力も得て孫のためにとおじいちゃんおばあちゃん揃っての参加もあり楽しく遊べました。後日子供達から感謝のお手紙が届けられ、旧町役場庁舎に掲示してあります。



講座 歴史講座② ☆☆☆

《古代の生浜・おゆみ野》 12/2(土) 19名

講師・小林嵩先生

公益財団法人 千葉市教育振興財団

私たちの住んでいる生浜・おゆみ野は

古代を語る。

日本にも旧石器時代はあった。当時は大陸とは陸続きであり、その史跡は地中深くに存在していたので住宅建設工事程度では触れられずにいて、掘り返す機会もあまりなかったようです。おゆみ野の開発を機に多くの事が判ってきたようです。日本列島には35000年前から人が住んでいたようです。今回は生浜・おゆみ野の調査成果を基に小林先生の明解なお話と歴史ロマンを語っていただきました。

1970年おゆみ野地区の発掘調査が始まり、東京ドーム129個分の地下の深くに

旧石器時代(30000年前)

縄文時代(15000年前)

弥生時代(2800年前)

古墳時代(1700年前)のものが埋蔵されて

いたことが判明したのです。広大なこの地域は昔のままの姿が残っていて、発掘調査の対象としても好条件であったそうです。(50年位前まで鎌取駅は無人駅だったくらいですから…)

貝塚跡は土壌がアルカリ性のため腐ることなく多

くのモノが形を残していたわけで、人骨も完全な形で残っていたので、整理分類・検査してみると膨大な資料が残されたそうです。これらの資料を点とするなら線で結ぶ作業をする考古学者はさぞかし楽しい事だろうと思えました。

おゆみ野開発により、そこに生息していた生き物は追い払われ、今度は人間の生息する場所となってしまふ。このような自然破壊の開発事業は止(や)めて、そのまま残しておいてほしかったと小林先生に申し上げると「発掘調査も自然破壊の一つなんですよ」と言われてドキッとした。そうか、調査しなければ判らないし、調査後埋めもどされて町が造られていくし・・・?。

現在のケーズデンキの近くからは石器が、六通神社付近からは磨製石器や、(縄文時代の)大形の槍が見つかっています。この槍の石は奈良県や岐阜県にしかないもので当時からすでに交流があったということも判ります。おゆみ野小学校やおゆみ野駅付近からは細石刃や黒曜石が出土しています。有吉中学校付近や現在のスターバックス・セブンイレブン付近、赤門付近からも出ているようで、詳細をお知りになりたい方は埋蔵文化財調査センターに資料があります。

狩猟をしながら放浪していた旧石器時代を経て、15000〜12000年前に土器の発明(世界的

にもこの時期)で煮炊きが可能になり食べられる範囲も広がった縄文時代は人口も増加していきます。そして2800年前の弥生時代には農耕が始まります。そして小さなクニが日本列島の各地にでき、身分差も発生し、古墳時代へと繋がります。古墳はその人の権力の誇示でもありました。

28000年前にも人が住んでいたこの地域であることを改めて知り、地面をトントンたたいてみたくなりました。

講習 布ぞうりづくり ★★

11/4(土) 15名参加

残りの布切れでぞうりを編む講習会も和気あいあいと世間話をしながら、順調に片方は編みあがりました。



賛助会員紹介
生実町
秋元禮子様

ご案内

1月20日(土)
ペン習字講座
9:30~11:30
2月17日(土)
ちりめん細工
9:30~11:30
お申し込みは
043-265-8816